

THREE REFLECTIONS



SCHIPPEITARO



THE WONDERFUL TEA-KETTLE

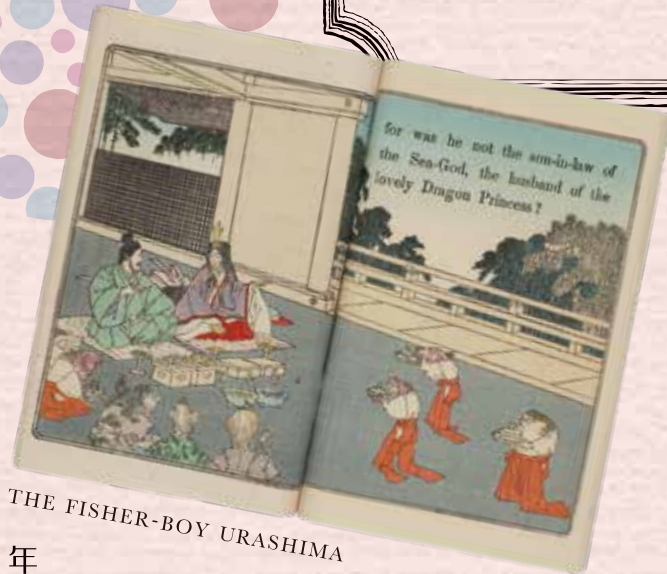


ちりめん本と 女性の文化



MOMOTARO

今から約百三十年前、ちりめん本と呼ばれる、美しい木版挿絵入りの欧文の和装本が出版され、欧米で日本土産として珍重されました。英語版「ちりめん本日本昔噺シリーズ」全巻を中心に構成された本展では、このシリーズの訳者の中で唯一の女性であったジェイムス夫人 (Kate James) に光を当て、これまであまり注目されることのなかった、ちりめん本の「女性の文化」としての側面を明らかにします。



THE FISHER-BOY URASHIMA



TONGUE CUT SPARROW



2018年
10/27(土) - 12/20(木)

8:50~21:30 (日曜、祝日は9:30~18:00)

入場料：無料(どなたでもご入場いただけます)

神奈川大学横浜キャンパス15号館図書館展示ホール

(東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車 徒歩13分)

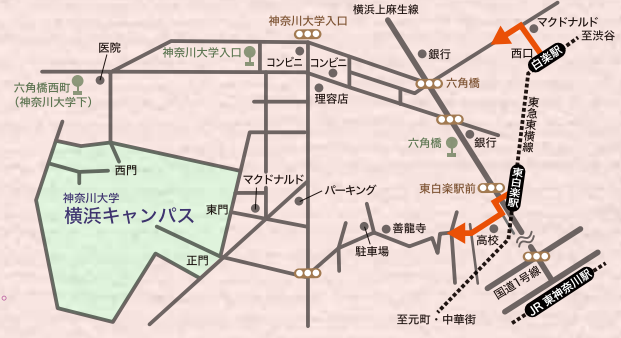
「ちりめん本と女性の文化」シンポジウム&展示解説

開催日時：11月24日(土)14:00-17:30

会場：神奈川大学横浜キャンパス3号館206教室

講師：クリスティーナ・M・スパイカー(美術史家、セント・キャサリン大学講師)
大塚奈奈絵(元国立国会図書館司書監、東洋大学他講師)

参加は無料です。参加をご希望の方は、前日までに下記問合せ先にてメールでお申し込みください。
問合せ：神奈川大学 村井まや子 email: murai@kanagawa-u.ac.jp



監修：大塚奈奈絵 主催：おとぎ話文化研究所(所長：神奈川大学教授 村井まや子) 助成：日本学術振興会 科学研究費補助金 神奈川大学共同研究奨励助成「ケルムスコット・プレスとウィリアム・モリスのデザイン思想」 協力：西宮多美子、秋月美由紀、神奈川大学図書館

